

# 市議会だより



大久保幼稚園の園児

## contents

- 02 ◆ 12月定例会の概要
  - ◆ 総務大臣から感謝状贈呈
  - ◆ 自治功労者の推薦を承認
  - ◆ 教育委員会委員の任命に同意
  - ◆ 提出された請願
- 03 ◆ 12月定例会の議決結果
- 04 ◆ 常任委員会の報告
- 06 ◆ 一般質問
- 14 ◆ 一般質問
  - ◆ 平成29年度 決算審査報告
- 15 ◆ 決算特別委員会における総括質疑
  - ◆ 決算特別委員会における討論
- 16 ◆ 議事内容（抜粋）
  - ◆ 議会だより第151号の訂正
  - ◆ 読者アンケート
  - ◆ 議会の動画配信
  - ◆ 次回定例会のお知らせ

vol.152

2019. 3. 1

発行／宇治市議会

〒611-8501 京都府宇治市宇治琵琶33番地

TEL.0774-20-8747(直)

編集／広報委員会



# 「炭山地域における交通手段整備」 「宇治市広報の音訳事業」の2請願を採択

## 12月 定例会の 概要

平成30年12月定例会は12月4日から12月27日までの24日間の会期で開かれました。

今定例会では、市から提出された「平成29年度宇治市一般会計歳入歳出決算認定について」をはじめとする22議案が可決（認定・承認・同意）されました。また、「炭山地域における交通手段整備に関する請願」「宇治市広報の音訳事業に関する請願」の2請願が採択されました。（3面に議決結果を掲載）

市政に関する一般質問は、12月11日、12日、13日、14日の4日間にわたり、17人の議員が個人質問を行いました。（6～14面に掲載）

## 総務大臣から感謝状贈呈

永年にわたり地方自治の発展に顕著な功労があったと認められたため、総務大臣から次の議員に感謝状が贈呈されました。12月定例会において、伝達が行われました。

### ●議員在職35年以上

あさい かつのり 議員 水谷 修 議員

## 自治功労者の推薦を承認

議会は次の5名の自治功労者の推薦を承認しました。（敬称略）

### ●宇治市議会議員

さなだ あつし  
真田 敦史

### ●民生委員・児童委員

なかがわ のりゆき  
中川 訓由

### ●行政相談委員

めかた しげる  
目片 滋

### ●保護司

てらだ あいこ  
寺田 愛子

### ●宇治市消防団副団長

なかたに まさひろ  
中谷 正博

## 教育委員会委員の任命に同意

議会は、教育委員会委員（再任）の任命に同意しました。

### ●教育委員会委員

こやま えいこ  
小山 栄子（宇治市在住）（敬称略）

## 提出された請願

今定例会に提出された請願4件を所管の常任委員会で審査し、本会議最終日に次のとおり決定しました。

### ◆炭山地域における交通手段整備に関する請願

（請願者）富部 炎

◎全議員の賛成で採択

### ◆宇治市広報の音訳事業に関する請願

（請願者）宇治リーディングボランティア  
代表 村西 正良 ほか1名

◎賛成多数で採択

### ◆家庭ごみの収集について、有料ごみ袋制を導入しないことを求める請願

（請願者）新日本婦人の会宇治支部  
支部長 水谷 邦恵

◎賛成少数で不採択

### ◆誰もが安心して子どもを産み・育てられるよう宇治市の保育の充実を求める請願

（請願者）中西 幸子

◎賛成少数で不採択



## ◆ すべての会派が賛成した議案

議 事 内 容 (注1)	
議 案	平成29年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定<決算特別> (注2)
	平成29年度墓地公園事業特別会計歳入歳出決算認定<決算特別> (注2)
	平成29年度水道事業会計決算認定<決算特別> (注2)
	平成29年度公共下水道事業会計決算認定<決算特別> (注2)
	平成30年度一般会計補正予算 (第6号) (注2)
	市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正<総務> (注2)
	市道路線の認定<建設水道> (注2)
	平成30年度一般会計補正予算 (第7号) (注2)
	平成30年度国民健康保険事業特別会計補正予算 (第1号) (注2)
	平成30年度介護保険事業特別会計補正予算 (第2号) (注2)
	平成30年度水道事業会計補正予算 (第2号) (注2)
	平成30年度公共下水道事業会計補正予算 (第1号) (注2)
	市職員の給与に関する条例の一部改正<総務> (注2)
	市非常勤職員の勤務時間、報酬等に関する条例の一部改正<総務> (注2)
	教育委員会委員の任命同意
自治功労者の推薦承認 (注2) (注3)	
請 願	炭山地域における交通手段整備に関する請願<建設水道> (注2)

## ◆ 会派で賛否が分かれた議案

○印=賛成、×印=反対

議 事 内 容 (注1)	議決結果	会 派 名					無会派	
		共産	未来	自民	公明	維新		
平成29年度一般会計歳入歳出決算認定<決算特別>	認定	×	○	○	○	○=1 欠席=1	○	
平成29年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定<決算特別>	認定	×	○	○	○	○=1 欠席=1	○	
平成29年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定<決算特別>	認定	×	○	○	○	○=1 欠席=1	○	
平成30年度一般会計補正予算 (第6号) 修正案 (=市民会館解体撤去事業を削除) 【議員提案】	否決	○	×	×	×	○=1 欠席=1	×	
同修正案 (= (仮)お茶と宇治のまち歴史公園交流ゾーン整備事業を削除) 【議員提案】	否決	○	×	×	×	×	×	
個人番号の利用に関する条例の一部改正<総務>	可決	×	○	○	○	○=1 欠席=1	○	
市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正<総務>	可決	×	○	○	○	×	○	
特別職の職員で常勤のものゝ給与に関する条例の一部改正<総務>	可決	○	○	○	○	×	○	
特定太陽光発電設備の設置の規制に関する条例の制定 【議員提案】 <建設水道>	否決	○	×	×	×	○=1 欠席=1	×	
宇治市広報の音訳事業に関する請願<文教福祉>	採択	○	×	○	○	○=1 欠席=1	○	
家庭ごみの収集について、有料ごみ袋制を導入しないことを求める請願<市民環境>	不採択	○	×	×	×	○=1 欠席=1	×	
誰もが安心して子どもを産み・育てられるよう宇治市の保育の充実を求める請願<文教福祉>	不採択	○	×	×	×	○=1 欠席=1	○	
意見書案	消費税10%への増税の中止を求める意見書	否決	○	×	×	×	○=1 欠席=1	×

(注1) 議事内容は省略・わかりやすく変更して記載している場合があります。 議案の後ろの< >内は審査した委員会名、ないものは直接審議。

(注2) 京都維新・宇治1名欠席。 (注3) 真田議員は除斥。(本人に関係する議案については審議に参加できないため)

※ 議事内容(抜粋)は16ページに掲載しています。 ※ 議長は表決に加わっていません。

# 12月定例会 常任委員会の報告

## 総務

### 宇治市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例を審査

#### 審査項目

- 議案第94号 宇治市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例を制定するについて

#### 市の説明

マイナンバー制度における独自利用事務を新たに定め、情報連携により他の市区町村から課税情報を取得することにより、市民が本市へ申請手続をする際に求めている課税証明書の添付を省き、負担を軽減し市民サービスの向上を図るため、宇治市個人番号の利用に関する条例を改正する。

#### 委員からの質疑

- マイナンバーを書かなくても申請を受け付けてもらえるのか

- 市民は便利になったことをどういうふうに実感できるのか
- 独自利用事務によりサーバーにアクセスすることができる人が増えるが、アクセスする際の権限や監視体制はどうなっているのか

#### 採決

共産党議員団委員の反対討論の後、採決が行われ、6名中賛成5名で可決すべきものと決した。

日程：1月28日（月）

- 研修内容 空き家問題について
- 講師 京都土地家屋調査士会  
会長 山田 一博 氏

研修  
の報告



## 文教福祉

### 小規模多機能型居宅介護を行う地域密着型サービス事業者の選定結果を報告

#### 審査項目

- 報告 地域密着型サービス事業者の選定結果について

#### 市の説明

平成30年7月3日から9月28日までの期間を応募の受付期間とした小規模多機能型居宅介護については、北宇治圏域で1事業者、東宇治南圏域で1事業者の応募があった。10月23日及び11月21日に開催した宇治市地域密着型サービス等事業者審査委員会では、審査の結果、北宇治圏域では、社会医療法人岡本病院を、東宇治南圏域は、社会福祉法人宇治明星園を内定候補事業者に決定した。開設予定時期は、北宇治圏域は平成31年12月を、東宇治南圏域は平成33年3月を予定している。今回決ま

らなかったものは改めて募集する。

#### 委員からの質疑

- 現在の地域密着型サービスの事業者数は
- 利用者が十分に利用できる施設状況なのか
- 日常生活圏域において施設の偏在などは起きていないのか
- 東宇治南圏域の明星園は特養の建てかえとあわせて一緒にやるということか

日程：1月25日（金）

- 研修内容 子供の貧困と児童虐待について
- 講師 NPO法人  
山科醍醐こどものひろば  
理事長 村井 琢哉 氏

研修  
の報告





12月定例会中の総務常任委員会、市民環境常任委員会、建設水道常任委員会、文教福祉常任委員会の審査内容を一部お知らせします。また、行政視察・研修会を実施した委員会はその報告も掲載します。

## 市民環境

### 宇治市地域コミュニティ再編計画（初案）への意見募集についてを報告

#### 審査項目

- 報告 宇治市地域コミュニティ再編計画（初案）への意見募集について

#### 市の説明

本計画は地域コミュニティのさらなる活性化と地域の実情に応じた市民の主体的な集会所運営を推進するとともに、集会所の個別施設管理実施計画として適正配置推進を目的とし、策定するものである。なお、計画期間は来年度から30年間を設定しており、この初案をもとにパブリックコメントを実施する。

#### 委員からの質疑

- 今回の再編計画は丁寧な説明がないとどんなメリットがあるかなどわかりづらい。そこを

どのように市民に伝え、提供・提示していくのか

- 初案の中に、前回の再生プランが凍結された理由が掲載されているが、今回は大丈夫なのか
- 地域のボランティアだけで一つの建物の維持管理を長期にわたって行うのは、ほとんど無理だと思う。どういう見通しと確信を持ってこの方針を出したのか

日程：1月28日（月）～1月29日（火）

#### ● 視察先・視察項目

【東京都三鷹市】

- ◆ ごみ収集運搬業務の民間委託について

【静岡県富士市】

- ◆ 富士市産業支援センター f-B i z について

行政視察の報告



三鷹市議会視察の様子

## 建設水道

### 炭山地域における交通手段整備に関する請願を審査

#### 審査項目

- 請願第30-7号 炭山地域における交通手段整備に関する請願

#### 請願趣旨説明

炭山には公共交通システムがない。2016年、緊急避難的に住民ボランティアにより自家用車を用いた助け合い移動支援の取り組みが始まり、開始3年目となったが、この取り組みがいつまでも住民任せで進むものではない。炭山地域の取り組みを発展させ、市として支援し制度化することが重要だ。昨今頻発する高齢運転者の事故防止や運転免許証の自主返納促進にもつながる。現在炭山で住民が行っている助け合い移動支援の取り組みを、市として支援し制度化することを求める。

#### 委員からの質疑

- 炭山だけが市の山間地ではない。全体の公共交通、山間地をどう捉えているのか

- 炭山の住民の自発的な取り組みで2年余り頑張ってきた現状を聞きたい
- 交通空白地域の調査結果を市は10年間放置している。早急に予算化すべきでは
- ボランティアでやり続けるのは将来行き詰まる。財政支援かデマンド型かどちらを考えているのか
- 当面は財政的な支援が必要なのは

#### 採決

全委員（1名欠席）の賛成で採択すべきものと決した。

日程：1月30日（水）

#### ● 視察先・視察項目

【大阪府箕面市】

- ◆ 箕面市特定太陽光発電設備の設置の規制に関する条例について

行政視察の報告



箕面市議会視察の様子





共産党議員団

やま さき きょういち

山崎 恭一 議員



高過ぎる国保料、公費の投入で協会けんぽ並みに引き下げを

答弁 国に財政支援を要望していく

問 高過ぎる国民健康保険料に住民が悲鳴を上げている。母子家庭で子ども2人の世帯、非正規雇用で月額16万円の給与に、国保料が年間18万7820円。保険料が払えずに滞納が発生している。子どもが受験を控えて通っている塾やクラブ活動をやめれば払えなくはないというのが現状だ。現行制度では、とりわけ低所得者に過酷な負担となっているのではないか。

答【健康長寿部長】被保険者には厳しい家計の中、国民健康保険料の支払いに苦勞いただいていることは十分に認識している。

問 この例でいうと、国保では18万7820円だが、協会けんぽでは9万6192円。他の健保との比較でも理不尽な料金で、抜本的な改善・改革が欠かせない。全国市長会など地方6団体が1兆円の国費を投入して、協会けんぽ並みに保険料を下げるようにという提案を行った。日本共産党はこの提案を歓迎する。市の決意は。

答【同部長】国に財政支援の要望をしていく。

JR各駅の駅員不在時間の変更に、市から働きかけが必要では

答弁 事前連絡を鉄道事業者側に申し伝えていく

問 JRの各駅に、駅員不在時間の変更という掲示がされた。木幡駅では既に早朝と夜は駅員不在で、さらに昼間にも不在時間ができるというもの。バリアフリー化の後退だ。市から改めろという働きかけが必要だと思うが。

答【都市整備部長】鉄道事業者の判断で実施されたことだが、本市へ事前に連絡いただけるよう、鉄道事業者側に申し伝えていきたい。



無会派

あさ い あつ のり

浅井 厚徳 議員



手話言語条例が制定されて1年、取り組みは

答弁 出前講座の開催や情報支援としてタブレット端末設置などを推進してきた

問 手話言語条例が制定されてちょうど1年が経過する。この1年間の取り組みは。

答【福祉子ども部長】関係団体の意見も参考に、出前講座の開催等をしてきた。手話だけでなく難聴者への筆談や視覚障害者の手引きも行うなど、具体的なコミュニケーション支援の手法等の講義や実技を行った。また、中央図書館で親子等を対象に手話教室を実施、障害福祉課の窓口タブレット端末を設置して音声文字化して表示するなど、情報支援を推進してきた。

問 生命と財産に直結する医療機関や金融機関、

公共交通機関での従業員向けの手話の研修や啓発を急いでやっていくべきだが、市の考えは。

答【同部長】関係団体との協議の場を随時開催し、意見を聞く中で進めていく。

近鉄小倉駅前周辺整備検討委員会の設置についてどう考えているのか

答弁 来年度の設置に向けて検討を進めている

問 近鉄小倉駅前周辺整備の検討委員会の立ち上げについて、市長はもう少し待ってほしいというが、早期に一定の方向性を出してほしい。検討委員会の設置についてどう考えているのか。

答【都市整備部長】来年度の設置に向けて、現在、担任する事項など検討委員会のあり方の検討を進めている。

問 初めて具体的な時期を明示された。一步前進だ。平成31年度のできるだけ早い時期に検討委員会を設置していくという方向で検討していただきたいが、具体的な時期は。

答【同部長】まだ答えられる段階にはない。





## 共産党議員団

おおかわ なおゆき

### 大河 直幸 議員



#### 交通・移動が制約された状況では日常生活の保障ができないのでは

**答弁** 公共交通体系づくりの中で本市の役割を議論していく

**問** 買い物や通院など日常生活を送る上でも社会参加を行う上でも、交通にアクセスできず、移動が制約された状態では、日常生活や社会参加の保障ができないのではないのか。

**答【都市整備部長】** 今後、公共交通体系づくりの中で本市の役割について議論していく。

**問** 買い物弱者の実態は把握しているのか。

**答【市民環境部長】** 既存の大型商業施設の撤退を契機に、周辺住民が不便を感じる状況が発生しているのは承知している。

**問** 市街地でも公共交通の空白地域がある。保障

をどうしていくのか。

**答【都市整備部長】** 本市の公共交通体系づくりの中で十分検討していきたい。

**問** 交通弱者の状況をつかんでいかないと、市民が本当に必要としている交通体系づくりなどできない。市民のニーズ把握はどうするのか。

**答【同部長】** 行政懇談会などの場で市民から意見を聞いている。一定のニーズは把握しているが、公共交通体系づくりの中で必要となる場合は、改めてニーズ把握に努めていく。

**問** 具体的な宇治市の公共交通の体系は、市長任期中に見えてくるのか。

**答【市長】** 交通体系づくりの策定は任期中に取り組んでいく事項。ただ、任期中に全ての内容が明らかになるのかは検討してみないとわからない。



## 共産党議員団

みずたに おさむ

### 水谷 修 議員



#### 人口ビジョンはなぜ破綻したのか

**答弁** 今後も充実した子育て支援に取り組んでいく

**問** 人口ビジョンでは、2018年は18万7093人としているのに実際は18万2170人と大きく減った。出生数増加につながる事業の実施が必要としながら、今年の方創生交付金事業では子育て支援事業に1円も使っていない。人口ビジョン破綻の原因は市長の政策判断の失敗である。なぜ破綻したのか、説明を。

**答【市長】** 幅広く子育て支援施策等の充実を図ってきた効果により、ゼロ歳から5歳までの人口は転入超過の状況。今後もより一層の選択と集中を図り、宇治で結婚・出産・育児をしたい

と思えるイメージの形成と、それらの実現に向けた充実した子育て支援施策に取り組んでいく。

**問** 人口計画が大きくなるっている責任はきっちりとして、政策転換を図ってほしい。

#### 消費税増税をやめろと声を上げるべき

**答弁** 安定的な財源の確保のため、消費税率の引き上げは必要

**問** 消費税10%増税による市財政への影響は。

**答【政策経営部長】** 一般会計では課税仕入れで約2億1500万円、課税売上は使用料などで約1億7800万円の増額見込みだ。

**答【上下水道部長】** 水道事業会計では、課税仕入れで約6300万円、課税売上約6500万円。下水道事業会計では、課税仕入れ4600万円、課税売上5200万円の増額見込みだ。

**問** 消費税増税をやめろと声を上げるべきだ。

**答【政策経営部長】** 国や地方自治体において安定的な財源を確保するために、消費税率の引き上げにより対応を図ることは必要な取り組みだ。





公明党議員団

とりいすすむ

鳥居 進 議員



スポーツ振興を進めることに、市長の考えは

**答弁** スポーツをまちづくりに生かして、宇治の魅力と未来を創造していきたい

**問** スポーツの社会的価値がグローバルに広がる中、日本体育協会は日本スポーツ協会と改名された。宇治市体育協会はどうなるのか。

**答【教育部長】** スポーツ協会への名称変更を検討されていると聞いている。

**問** スポーツをまちづくりに戦略的に活用・推進している自治体の多くは、教育部局だけではなく市長部局に担当部署を設置して事業を遂行している。スポーツ振興をまちづくりの将来戦略の観点で進めることに、市長の考えは。

**答【市長】** 現在、関係部局で移管に伴う課題等

を協議している。スポーツをまちづくりに生かして、宇治の魅力と未来を創造していきたい。

今後、学校図書館司書の配置はどのようにしていくのか

**答弁** 全中学校ブロックに配置できるよう、調整を行う

**問** 学校図書館司書の現状は。

**答【教育部長】** 学力充実を図るため、8人を拠点校に配置し、小学校・中学校を定期的に巡回しながら、学校図書館運営や読書推進、ボランティア活動に係る支援を行っている。

**問** 子どもたちの本離れや読解力不足が課題となってきた状況の中で、学校の図書館利用の促進を早急に対応していくべきだ。今後、学校図書館司書の配置はどのようにしていくのか。

**答【教育長】** 学校司書の役割を明確にし、図書館運営や授業支援をスムーズに行うことにより、言葉の力を育成し、学力充実に努めたい。そのためには学校司書の拡充は重要。全中学校ブロックに配置できるよう、関係部局と調整を行う。



公明党議員団

いけだてるひこ

池田 輝彦 議員



どのように市内企業を元気に活性化させていくのか

**答弁** それぞれの課題に合う施策を提案・実施していきたい

**問** 中小企業・小規模事業所は人手不足や多忙のため自治体との接点が乏しく、支援制度の情報が行き届いていない。本市が進める産業戦略で成果を上げるには商工会議所や専門機関との連携が大切と考えるが、市は今後どう関係機関とかわかり、支援策の周知や制度利用の手助けをして市内企業を活性化させていくのか。

**答【市長】** (仮称)宇治市中小企業サポートセンターの設置を施策の中心に位置づけ、市、商工会議所、専門機関によるサポート体制を構築し、補助金や助成金に関する情報提供や申請支

援、企業間交流や異業種交流の実施によるマッチング支援など、それぞれの課題に合う施策を提案・実施していきたい。

地域のボランティア活動をバックアップしていく取り組みはあるのか

**答弁** ボランティア活動に取り組みたい人を各種団体につないでいる

**問** 介護予防活動において市民から「ボランティアメンバーが高齢化し、もっと若い人の協力があれば多くの会場で活動ができ、介護予防の改善につながる」と意見があった。本市にはポイント制度の導入などボランティアの参加者を増やす取り組み、地域のボランティア活動をバックアップしていく取り組みについての考えは。

**答【健康長寿部長】** 団体の立ち上げに係る費用の助成のほか、ボランティア活動に取り組みたい人を各種団体につなぐこと、健康づくりや介護予防の取り組みの周知など参加の機会や場の創出・支援に取り組んでいる。今後もこうした取り組みを継続し、方策を調査・研究していく。





## 共産党議員団

さかもと ゆうこ

### 坂本 優子 議員



#### ごみ袋の有料化はやめるべき

**答弁** 廃棄物減量等推進審議会の答申後、検討していく

**問** 第3次ごみ処理基本計画（素案）で有料ごみ袋制度の導入が計画されている。市のパブリックコメントの結果は、ごみ袋有料化に95人中84人が反対。党議員団の町内会長向けアンケートでも78%が反対。有料化はやめるべき。

**答【副市長】** 廃棄物減量等推進審議会で審議を進め、答申後、有料ごみ袋の導入を検討する。

**問** 家庭系ごみは確実に減量している。家庭ごみの処理サービスは地方自治法の自治事務。ごみ袋有料化で料金を取れる法的根拠は。

**答【副市長】** 全国で様々な議論がされている。

まだ十分な整理はできていない。

#### 公民館のあり方の答申も出ていないのに解体していいのか

**答弁** 安全面や管理・防犯面から早期の解体が必要

**問** 宇治公民館・市民会館が3月末で閉館し、敷地を府道向島宇治線の道路改良事業の工事ヤードとして2023年春まで貸出し予定と報道されている。12月議会に解体費用が計上された。生涯学習審議会で公民館のあり方を議論中で、答申も出ていないのに市が先行して除却するのは問題。審議会に解体を伝えているのか。

**答【教育部長】** 審議会では、今後の宇治公民館のあり方について議論している。本施設は安全面や管理・防犯面から早期の解体着手が必要と考える。現在、審議会には報告していない。

**問** 答申で、長寿命化や耐震補強で使用する結論が出されても施設がなかったらどうするのか。

**答【同部長】** 耐震調査結果によると、補強により継続して使用するのは現実的ではない。



## うじ未来

いまがわ みや

### 今川 美也 議員



#### 避難行動要支援者支援事業の制度が機能するよう管理するのは市の責任では

**答弁** 事業の周知を図り、登録の啓発、支援体制の強化に努める

**問** 高齢者や障害のある方など災害時に自力で避難することが困難な人が迅速に避難できるよう避難行動要支援者支援事業が実施されているが、現在の対象者数及び登録者数、登録率は。

**答【危機管理監】** 平成30年10月末現在で対象者1万187名に対し5233名の登録があり、登録率は51.4%となっている。

**問** 実際に災害が発生した後には本事業の制度がしっかりと機能しているか検証し、機能するよう管理するのは市の責任だと考えるが。

**答【同管理監】** 本事業は共助・互助の一環とし

て地域などの取り組みを推進するもので、登録をしても地域の実情や災害の状況によっては必ず支援が保障されるものではないが、今後も防災出前講座や自主防災リーダーフォローアップ研修などで支援事業の周知を図り、登録の啓発を行うほか、支援体制の強化に努める。

#### 今後の集会所のあり方に市の見解は

**答弁** 集会所建物の地域への移譲を進める

**問** 公共施設を30年間で20%削減する計画自体には反対しないが、整理統合を進め、古いものを新しいものに建てかえることが必要と考える。今後の集会所のあり方について市の見解は。

**答【市民環境部長】** 人口減少を見据えた適正な集会所の規模を確保するとともに、将来を見据えた地域コミュニティの活性化に向けて、地域による主体的な集会所の運営が実現できるよう、集会所建物の地域への移譲、個別施設管理実施計画を進める。





共産党議員団

わたなべ しゅんぞう

渡辺 俊三 議員



電力の地産地消で、地域経済の活性化を図る計画はあるか

**答 弁** 本市では産業戦略の策定を進めている

**問** 地域経済活性化のために、全国400を超える自治体で制定されている小規模企業・中小企業振興条例を制定すべきだが。

**答【市民環境部長】** 条例制定は検討していない。

**問** 私の試算では100億円近い電気代が市外へ所得流出している。電力の地産地消で地域経済の活性化を図る計画はあるか。

**答【同部長】** 行政主導による電力会社設立の事例があることは承知しているが、現在、本市では産業戦略の策定を進めている。

**問** 産業戦略にある新たな産業の創出として、水

車による小水力発電の実用化はできないか。

**答【同部長】** 様々な視点での論議が必要だ。

学校徴収金の不適切な支出を改めるには、予算増額が必要では

**答 弁** 予算確保に努めている

**問** 教諭が学校徴収金を扱う法的根拠は。

**答【教育部長】** 法的に規定されていない。

**問** 学校徴収金の実務削減は、教職員の長時間勤務の削減としても取り組む必要があるが。

**答【同部長】** 国や府教委も教員が担う業務の適正化を推進している。市教委も役割分担をしっかりと進め、働き方改革を推進していく。

**問** 教育委員会は、学校徴収金の不適正な処理事例として、カーテンのクリーニング代と保健室の薬品等の2例を文書で指摘している。不適切な支出を改めるためには予算増額が必要では。

**答【同部長】** 学校管理に要する費用は各校の配分予算から必要に応じて支出しているが、市教委としても予算確保に努めているところである。



うじ未来

おかもと さとみ

岡本 里美 議員



分散進学の実状をどう捉えているのか

**答 弁** 不安解消に対する取り組みが徐々に成果としてあらわれている

**問** 中学校に進学する時、分散進学になっている4つの小学校の児童には、他校の児童とは違う不安が生じると思うが、現状をどう捉えているのか。

**答【教育部長】** この間、NEXUSプランの考え方に基づき、通学区域の一部変更や小中一貫校を開校して分散進学解消を図ってきた。6月に実施した宇治市小中一貫教育についてのアンケートでは、分散進学のある4小学校の高学年児童の「中学校での学習や生活に不安や悩みがある」との回答率が昨年度に比べ低くなってお

り、不安解消に対する取り組みが徐々に成果としてあらわれているのではないかと考えている。

中学校給食実施に向けての検討委員会の進め方は

**答 弁** 実施方式の比較検討を進めながら、議論を重ねていく

**問** 中学校給食実施に向けて、検討委員会を立ち上げて進めているが、これまでの検討委員会での検討内容は。

**答【教育部長】** 本年7月より視察2回を含め計4回の検討委員会を実施した。知識の共有化やアンケート調査の実施、実際の調理現場の視察として自校方式である小倉小学校、給食センターである宇治田原町立学校給食共同調理場、伊丹市立中学校給食センター並びに伊丹市立北中学校でそれぞれ話を聞いた。

**問** 今後の検討委員会の進め方は。

**答【同部長】** アンケート結果に関する意見交換等を行い、実施方式の比較検討を進めながら、中学校給食実施に向けて議論を重ねていく。





## 自民党議員団

なかむら まいこ

### 中村 麻伊子 議員



#### 包括的民間委託について市の検討状況は

**答弁** 全国での実施状況などをしっかりと検証していく必要がある

**問** 水道法改正により水道事業の民営化が話題だ。包括的民間委託について市の検討状況は。

**答【上下水道部長】** 本市では営業業務の民間委託を検討しており、広範囲にわたる複数業務を一括して委託する包括的民間委託については、全国での実施状況などをしっかりと検証していく必要があると考えている。

**問** 施設等の老朽化に呼応して耐震化を進めていかなければならないこと、職員数の減少などは喫緊の課題となっている。国の動向、他団体の対応などを注視し、より安全で安定した水の供

給ができるように取り組むよう求める。

#### 防犯カメラの設置に今後の方針は

**答弁** 地域の実情や市民ニーズに応じた設置の拡充に努める

**問** 凄惨な事件が繰り返される昨今、防犯カメラが有効なツールとして求められている。市は、防犯カメラつき自動販売機の設置や防犯カメラ設置事業補助金の交付を行っており、積極的に取り組んでいると思うが、今後の方針は。

**答【総務部長】** 設置の効果や問題を検証しながら方向性を検討し、地域の実情や市民ニーズに応じた防犯カメラ設置の拡充に努める。

**問** 市として設置を推進するならば、各公共施設の占用許可が可能となるよう条件緩和するなど行ってほしいが、見解は。

**答【同部長】** より使いやすい制度となるよう努めているが、相談を受けた際には設置検討場所に応じて協議が必要となる期間や部署を説明し、アドバイスを行うなど、丁寧な対応に努めたい。



## 共産党議員団

やまざき たすく

### 山崎 匡 議員



#### JR奈良線の生活踏切について、地域住民と市長の懇談では、どう回答したのか

**答弁** 平面踏切新設の基本姿勢は変わっていないが、解決への選択肢が狭められている

**問** 生活踏切問題について、地域住民と市長の懇談では、何が要望され、どう回答したのか。

**答【建設部長】** 地元が最も望んでいる平面踏切の新設について、解決に向けた早急な対応を求められ、市長は、平面踏切新設の基本姿勢は変わっていないが、JRは終始厳しい姿勢で解決への選択肢が狭められていると回答した。

**問** JR・国土交通省と市による協議の資料では、市長がJRに対して「生活踏切対策に関する要望・協力要請」とわずか1行で書かれているだけで全く中身がわからない。住民は市長が本当

にやってくれたのかと思うだろう。平面交差が現実的であると示して設置を求めたのか。

**答【同部長】** 平面交差について、現地の地形、封鎖前の利用者数なども踏まえ、広芝墓地南西側の箇所が最適としている。平面踏切工事は1億円程度、立体横断施設は2億数千万円程度と試算している。引き続き平面踏切の新設を軸に協議を進める旨、JR西日本に伝えるとともに、国土交通省にも確認をしてきている。

#### イトーヨーカドー跡地の開発について、事業者の計画は出ているのか

**答弁** マンションが主体の計画の意向。具体的な計画、届け出の時期は検討中と聞いている

**問** イトーヨーカドー跡地の開発だが、事業者の計画は出ているのか。いつ計画が出るのか。

**答【都市整備部長】** マンションが主体となる計画の意向。小規模商業施設の誘致に向け、テナント候補者に対するヒアリングを行うなど努力されている。計画がまとまる時期は、開発事業の構想届け出時期を含め、検討中と聞いている。





自民党議員団

きもと ひろあき

木本 裕章 議員



エスディーエス

SDGsの見解と取り組みは

**答 弁** 大学や民間企業とも協議をしていく

**問** 世界共通の持続可能な開発目標として国連で採択されたSDGsに市民の関心も高まってきている。先進自治体としてSDGs未来都市選定を受けている神奈川県では、市民一人一人が身近な社会問題を自分事として考えてみずから行動することが未来につながるというように、わかりやすく市民に示している。本市の現在の見解と取り組みは。

**答【政策経営部長】** 先進自治体の取り組みなどを今後研究したい。中長期を見通した持続可能なまちづくりに取り組むことが、SDGsの達

成にも貢献できるものと認識している。地域社会の発展や地方創生の実現などを目的に、包括連携協定を締結している大学や民間企業ともSDGsの取り組みについて協議をしていく。

ICT利活用推進検討会議の検討状況は

**答 弁** 情報共有を行いながら、議論している

**問** 今年度、設置されたICT利活用推進検討会議について、現在までの検討状況は。

**答【政策経営部長】** 全庁的に他団体のICT利活用事例等の情報共有を行いながら、外国人対応や、会議等のペーパーレス化に向けたタブレット端末の活用などについて議論をしている。

**問** 来年度の予算化に向けた検討の状況は。

**答【同部長】** ICT利活用推進検討会議の意見なども反映し、予算化に向けた検討をしている。

**問** 窓口などの手数料業務のキャッシュレス化の検討は。

**答【市長】** 積極的に検討を進めていく。

※SDGsとは：持続可能な開発目標



京都維新・宇治

あき づき しん じ

秋月 新治 議員



二子山古墳・山本古墳周辺の被災状況と今後の対応は

**答 弁** 復旧など防災面での対応を検討していく

**問** 二子山古墳・山本古墳周辺は、宇治橋上流の景観保全の観点で地元から請願が出され、史跡・名勝の指定がなされた。請願では防災面での懸念も指摘されており、現在、愛児園の裏の山裾が崩れてブルーシートがかけられている。この被災状況と今後の対応は。

**答【都市整備部長】** 7月6日の豪雨により山裾の小規模な崩落が発生したもので、その後の台風等に備えてブルーシートでの養生やパトロール等を実施してきた。今後の対応は、民間事業者の所有地のため、公有化の取り組みを進め、

引き続き、復旧など防災面での対応を検討していく。

有料ごみ袋制度の導入の検討について市の見解は

**答 弁** 第3次ごみ処理基本計画を策定し、検討していく

**問** ごみ処理基本計画の素案には、有料ごみ袋制度の導入の検討が明記されているが、市の見解は。

**答【副市長】** 廃棄物減量等推進審議会で審議しており、審議を経た上で、第3次ごみ処理基本計画を策定し、検討していく。

**問** ごみ収集車の3人体制を2人体制にし、費用を浮かせて導入の回避対策がとれないのか。

**答【副市長】** 有料ごみ袋制度の導入は、環境負荷低減、ごみ減量を目指すとともに、ごみ減量に資する事業等を展開する新たな財源を確保するために効果があると考えており、第3次ごみ処理基本計画を策定後、検討していく。一方で収集体制の効率化等は、今後も検討していく。





## うじ未来

さなだ あつし

### 真田 敦史 議員



選択と集中を明確にし、施策も絶対にやると  
いう意気込みを見せる必要があるが、考えは

**答弁** 未来の宇治を見据えて、積極的に  
取り組む必要があると考えている

**問** 人口減少、少子高齢化、財政健全化等の課題  
がある中、将来を見据えてよい町にするには、  
選択と集中を明確にしていくべきだ。施策につ  
いても絶対にやるといふ意気込み等を見せてい  
く必要があると思うが、市の考えは。

**答【市長】** 重点的取り組みにおいて、現在計画  
策定を進めている産業戦略や空き家対策を初め、  
妊産婦への支援や中学校給食の実施に向けた取  
り組みといった切れ目のない総合的な子育て支  
援など、現在の行政課題や未来の宇治市を見据  
える中で、スピード感を持って、時期を逸する

ことなく取り組むべき施策については、さらなる  
選択と集中の考えのもと、予算を重点的に配  
分することにより、積極的に取り組む必要があ  
ると考えている。

中宇治だけではなく、他の地域にも景観保全  
の取り組みを進めていくべきだが、考えは

**答弁** 市民や審議会の意見を聞いて検討を  
進めていく必要がある

**問** 宇治は歴史と景観が調和した町である。中宇  
治だけではなく、他の地域でも景観保全の取  
組みを進めていくべきと考えるが、市の考えは。

**答【都市整備部長】** 景観計画重点区域以外にも  
保全すべき景観があることは認識しているが、  
保全すべきものや手法など、市民や審議会の意  
見を聞いて検討を進めていく必要がある。

**問** 平成33年までの歴史的風致維持向上計画を、  
もう一回進めていく予定はあるのか。

**答【同部長】** 計画期間の最終年度に国と協議・  
調整を図りながら2期計画の策定を進めていく  
予定をしている。



## 自民党議員団

ほり あきと

### 堀 明人 議員



入札制度改革はどのように  
取り組むのか

**答弁** より透明性、公平性、公正性を確保した  
入札制度になるよう検討する

**問** さまざまな入札制度の課題を鑑みの中で、市  
内業者にできることは市内業者に最優先に発注  
をするべきだ。平成31年度の入札制度改革は  
どのように取り組むのか。

**答【副市長】** これまでも地域経済の発展という  
観点から、市内業者で施工できる案件で競争環  
境が整うものは市内業者への発注を基本として  
いる。予定価格超過入札業者の参加制限の取り  
扱いやランダム係数による最低制限価格制度の  
課題は国や府、近隣市の動向を参考にしながら  
検討し、より透明性、公平性、公正性を確保し

た入札制度になるよう不断の見直しを行う。

産業戦略の効果をどう  
測定するのか

**答弁** 産業連関表などを活用し、検証していく

**問** 現在策定中の産業戦略で、新たな工業用地の  
確保に向けた調査・検討に取り組むとのことだ  
が、どこにその用地を確保するのか、なぜ産業  
用地にできないのかというハードルもしっかり  
見据えた上で分析するべきだ。産業戦略がもた  
らす成果は市内企業の売り上げ・利益の増加、  
税収の向上だ。その効果をどう測定するのか。

**答【市民環境部長】** 政策の効果測定は個々の企  
業の設備投資や雇用、国内外の情勢や景気に大  
きく左右される状況があり、税収のみでの把握  
は難しい。産業連関表などを活用し、どうい  
う分野で生産額や付加価値が増加したのか、市  
内外との取引はどうなったのかなど、具体的  
な取り組みの見直しも視野に入れながら、効果  
を検証していく。





共産党議員団

みやもと しげ お

宮本 繁夫 議員



くらしの便利帳の防災情報に地震情報が2頁しかないが、なぜか

**答弁** 国や府の洪水浸水想定地域が公表され、市の想定区域図を更新した

**問** くらしの便利帳に防災情報が掲載されているが、見にくく、知りたい情報がなくなった。地震情報は42頁中に2頁しかないが、なぜか。

**答【危機管理監】** 国や府の管理河川の洪水浸水想定区域図が公表され、これらを反映し市の洪水浸水想定区域図を更新、掲載した。地震情報が減ったのは事実で、防災出前講座などを通じて啓発する必要があると考えている。

**問** 小倉町蓮池と堀池、伊勢田町南遊田の山音道より北側が内水氾濫区域となっているが、なぜか。そのような履歴があったのか。

**答【同管理監】** 内水氾濫区域は、床下浸水以上の被害、経歴を示したもので、平成24年の府南部地域豪雨災害で、この地域に73件の罹災証明を発行した。ハザードマップの記載方法は、今後工夫の必要があると考えている。

決算委員会で指摘した本市の障害者雇用率について、精査の結果は

**答弁** 現在確認作業中だが、1.97%になる見込みだ

**問** 決算委員会で本市の障害者雇用率の算定は間違っていると指摘し、市長は労働局や府に確認し精査したいとのことであったが、結果は。

**答【市長公室長】** 採用から1年を超えて勤務または勤務見込みの非常勤職員も算定に含むべきであるとの見解が示され、現在確認作業中だ。

**問** 任用形式を問わず1年以上勤務する職員を含めると、雇用率を出す母数は何人になるのか。

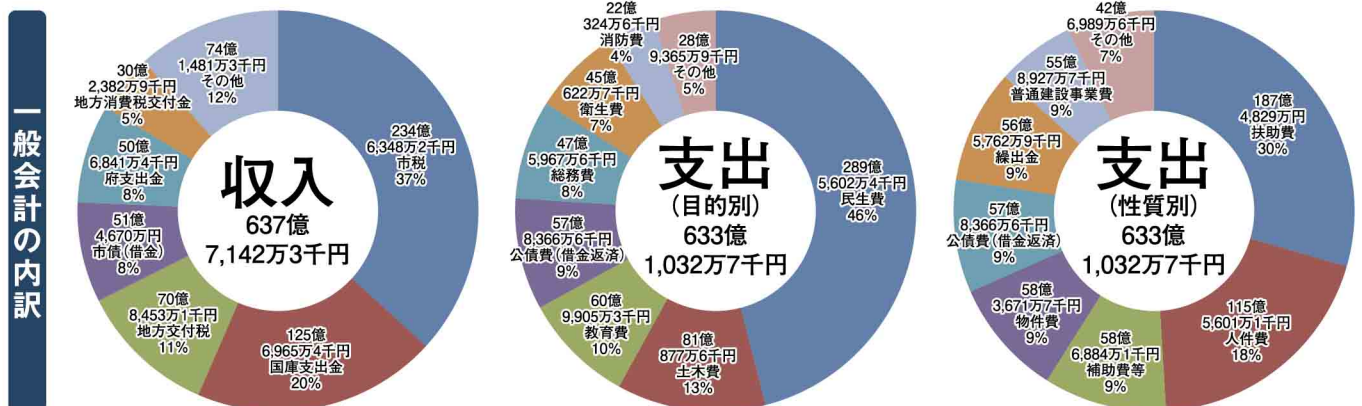
**答【同室長】** 母数は1603人で、算定に含むべき非常勤職員に障害のある者がいないとすると、障害者雇用率は1.97%になる見込みだ。

平成29年度 決算審査報告

平成29年度宇治市一般会計歳入歳出決算など、各会計決算の7議案は、平成30年9月定例会に提出されました。閉会中に決算特別委員会で審査され、12月定例会で7議案すべてを認定しました。(3面に議決結果を掲載)



実地調査の様子



※支出のグラフは、目的別、性質別の2種類を掲載しています。 民生費…子育て支援や高齢者・障害者福祉、医療など 扶助費…生活保護費や児童・高齢者福祉費など



## 決算特別委員会における総括質疑

### うじ未来

**問** 平成29年度の決算を受けて、改めて市は財政見通しをどのように考えているのか。

**答**【政策経営部長】 厳しい財政状況であると認識している。

**問** 市民に負担と我慢をお願いするということだけが全面的に出していないか。

**答**【市長】 内部経費の削減に取り組み、各種事業の必要性、有効性を考慮し、歳入の確保にも取り組んでいく。

### 共産党議員団

**問** 待機児が当たり前の状況の市に、子育て世代が魅力を感じて住みたいと思うか。

**答**【福祉子ども部長】 子育てを担う世代が町の宝である子どもを安心して育てていくことができる環境づくりに全力を挙げて取り組んでいく。

**問** 西小倉小学校の今のトイレの現状をどう感じているのか。

**答**【市長】 教育委員会から報告を受けた段階で、改修等も対応していく。

### 自民党議員団

**問** 市職員の働き方改革は。

**答**【市長公室長】 計画を策定し、時間外勤務の

縮減等に取り組んでいる。

**問** 投資的経費は、教育費として子どもたちの将来のために使ってはどうかと思うが、考えは。

**答**【政策経営部長】 学校整備に優先的に予算配分を行っている。今後も積極的に取り組む。

**問** 中小企業の雇用促進、人材確保の考えは。

**答**【市長】 産業戦略に基づき支援していく。

### 公明党議員団

**問** 防災マニュアル未作成の町内会、自治会や団体などへの働きかけはどうするのか。

**答**【危機管理監】 電話や訪問により作成のお願いを行うことも検討している。

**問** 公共施設への防犯カメラの設置は必要不可欠ではないか。

**答**【総務部長】 今後の防犯カメラ設置の方向性を、設置場所も含めて検討していく。

### 京都維新・宇治

**問** いじめ問題について課題は。

**答**【教育部長】 小・中学校ともいじめの件数は減少しているが、いじめを起こさない集団づくりを継続して進めている。

### 無会派 浅井 厚徳

**問** 西小倉自治連合会から、のりあいタクシー事業の要望書が出されたが、どう受けとめたか。

**答**【都市整備部長】 現行制度を維持する中で可能な限りの支援をしていく。

## 決算特別委員会における討論

各会派の総括質疑の後、共産党議員団が反対討論、うじ未来が賛成討論を行いました。

### 反対 共産党議員団 山崎 匡

市は88億円の歴史公園事業に固執し、財政健全化推進プランで市民サービス削減、公共料金を引き上げた。交通施策、産業活性化、子育

て・教育・福祉施策が不十分で、住みよいまちづくりになっていないなどの理由で反対する。

### 賛成 うじ未来 今川 美也

厳しい財政状況の中で、創意工夫した取り組みは評価するが、市民への説明が不十分。財政健全化推進プランによる閉塞感を払拭するべく市長を先頭に、希望の持てる新たな施策に積極的に取り組むことを期待して、賛成する。



議事内容 (抜粋)

**否決** 平成30年度一般会計補正予算(第6号)修正案(市民会館解体撤去事業を削除)

この修正案は、平成30年度宇治市一般会計補正予算(第6号)のうち、市民会館解体撤去事業に係る解体撤去費を削除するものである。生涯学習審議会の答申もなく、今後の方針も未定であるのに、市民の財産である市民会館・公民館を解体することは、市民置き去りの乱暴なやり方だとして、議員より提案された。

**否決** 平成30年度一般会計補正予算(第6号)修正案(仮)お茶と宇治のまち歴史公園交流ゾーン整備事業を削除)

この修正案は、平成30年度宇治市一般会計補正予算(第6号)のうち、(仮)お茶と宇治のまち歴史公園交流ゾーン整備事業費と、繰越明許費を削除するものである。市は広範な市民サービスの切り捨て、削減を強行している。財政が厳しいのであれば、歴史公園事業を縮小すべきだと多くの市民が主張しているとして、議員より提案された。

**否決** 特定太陽光発電設備の設置の規制に関する条例の制定

本議案は、平成30年9月定例会で太陽光発電設備の設置に関する規制条例の策定についての請願が採択されたことを踏まえ、条例制定の準備を進めるべきとして、議員より提案された。

**議会だより第151号の訂正**  
平成30年12月1日発行「宇治市議会だより」について誤りがありました。  
訂正内容は次のとおりです。  
◆8面の本文中  
【誤】：市民文学賞 【正】：市民文化賞  
お詫びし、訂正いたします。

3月1日号についての読者アンケート

議会だよりへのご意見・ご感想をお寄せください

市議会ホームページからも回答できます。

定例会、委員会の様子をインターネット動画で配信

**議会の動画配信** 予算特別委員会 動画配信を開始

生中継や録画中継は、市議会ホームページの「議会中継」でご覧いただけます。

2019年 2月 次回定例会のお知らせ 2/20~3/28 開催予定 2019年 3月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2						1	2
3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9
							(予備日)	常任委員会					
10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16
			議会運営委員会					予算特別委員会					議会運営委員会 本会議
17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23
		議会運営委員会 (請願提出締切)	本会議 (招集・提案説明等)	議会運営委員会 本会議 全員協議会 予算特別委員会				予算特別委員会		予算特別委員会 (実地調査)			
24	25	26	27	28			24	25	26	27	28	29	30
		本会議(一般質問)					31	予算特別委員会 (総括質疑)		議会運営委員会	本会議		

● この宇治市議会だよりは、古紙を配合した再生紙を使用しています — 限りある資源を大切に — ●